

# バイオマス由来の機能材料

主催 セルロース学会北海道・東北支部

本年度は、セルロースをナノ材料として利用する講演を依頼しました。また、木質バイオマス由来のセルロース利用には、リグニンという芳香族高分子との利用にも密接に関連しています。そこで、リグニンの生合成の分野での第1人者である研究者も招聘して、バイオマスの利用と関連して講演をいたします。多数の学生・教職員および研究者のご来場をお待ちしております。

日時：平成25年3月5日（火）13:30～17:00  
場所：北海道大学工学部材料化学実験棟3F（MC030教室）  
（札幌市北区北13条西8丁目）

講演：

## 「プリンテッド・エレクトロニクスにおけるセルロースナノペーパーの可能性」

大阪大学産業科学所 准教授 能木雅也

## 「環境調和型プロセスによる微細化バクテリアセルロースの創製」

北海道大学大学院工学研究院 博士研究員 小瀬亮太

## 「木化特異的ペルオキシダーゼの抑制による植物リグニンの改変」

九州大学大学院農学生命科学研究科 教授 堤 祐司

なお、講演会終了後懇親会を18時00分から予定しております。

**参加希望者は事前に浦木までご連絡下さい。**

共催：繊維学会北海道紙・パルプ技術懇談会、  
日本木材学会北海道支部、高分子学会北海道支部、  
日本農芸化学会北海道支部、

参加費：無料

連絡先：北海道大学大学院農学研究院科森林化学研究室 浦木康光  
電話/Fax 011-706-2817 uraki@for.agr.hokudai.ac.jp